ソフト面の取り組みについて　大阪モノレール株式会社

資料8-4

1.バリアフリーに関する情報をホームページに掲載

（1）全駅対応のバリアフリー設備

- ➢ 車椅子対応　幅広改札機
- ➢ 点字・車椅子対応 自動券売機
- ➢ 音響案内装置・誘導ブロック
- ➢ 乗降用段差解消スロープ
- ➢ 車椅子対応トイレ
- ➢ オストメイト対応トイレ
- ➢ トイレ点字案内板
- ➢ トイレ音声案内装置
- ➢ トイレのベビーチェア設置
- ➢ AED
- ➢ 構内点字案内板

（2）バリアフリー設備一覧

駅名	エレベーター/エスカレーター		トイレ	
	地上階 | 改札階	改札階 | ホーム階		
大阪空港	↑ ↑	↑ ↑	案内	ベビーチェア・おむつ交換シート
蛍池	↑ ↑	↑ ↑	案内	ベビーチェア・おむつ交換シート
柴原阪大前	↑ ↑	↑ ↗	案内	ベビーチェア・おむつ交換シート
少路	↑ ↑	↑ ↗	案内	ベビーチェア・おむつ交換シート
千里中央	↑	↑ ↑	案内	ベビーチェア・おむつ交換シート・多目的シート（折りたたみ式）

※大阪モノレールのホームページより豊中市内の駅のみ抜粋

2.バリアフリーに関するソフト面（人的対応）の取り組み

（1）サービス介助士の取得
　令和7年度（2025年度）までに全駅係員の取得を目標
　累計取得者数：36名　令和4年度（2022年度）の取得計画：20名

（2）交通事業従事者を対象とした手話教室の受講
　累計受講者数：27名　令和4年度（2022年度）の受講計画：3名

（3）交通サポートマネージャー研修の受講
　累計受講者数：14名（うち上級：3名）　令和4年度（2022年度）
　受講計画：なし

（4）インスタントシニア体験研修・視覚障害体験研修の実施
　令和2年度（2020年度）からサービス介助士講習にて受講

（5）耳マークの設置
　全駅改札窓口に設置